

「やない〜ね！」かけ声とポーズも



「柳井ブランド」新たに9点認証

井原健太郎市長（右）から認証書を受け取り、今後の地域発展を誓う申請者ら＝柳井市役所

柳井市は、市内の優れた地域資源を「柳井ブランド」として認証する第7次の資源として新たに9点を選び、市役所で認証式を行った。ブランド品の流通や販売、PRなどを支援することで観光誘客を促し、地域経済の活性化を図る。

第7次の認証品は「瀬戸内ごちそうきくらげ」（藤本コーポレーション）、「薩摩芋チーズチョコラテリーヌ」（セイルドオーシャン）、「HCアングル付ふた」（金魚ちようちんマスキングテープ）、「同ミニタオル」（同キーホルダー）、「同クリアファイル」（以上カワノ工業）、「金魚ちようちんさんまい」（三味&三枚）ピンバッジセット」（木阪賞文堂）、「いいね〜いいね〜やない〜ね〜」（同）。

柳井が良い街であるようにとの願いを込めた「やない〜ね〜」（柳井いいね）のかけ声とポーズを考案し、申請した市観光協会会長で文具店「木阪賞文堂」を経営する木阪泰之さん（61）は「恥ずかしいとの気持ちをかくなり捨て、親指を立てて『やない〜ね〜』と笑えば大変楽しい。柳井中学校や柳井商工高校の生徒たちも楽しそうにやってくれているので、小さくても柳井は楽しい所だとアピールする際にやってもうえらばうれしい」と話した。

認証式では、市ブランド協議会長を務める井原健太郎市長が各申請者に認証書を手渡し「官民が連携して柳井を盛り上げよう」と激励した。市商工観光課によると、地域ブランド認証事業は2011年7月にスタートし、今回認証した9点を含めて有形無形の73点（特産品52点、地域資源21点）が選ばれている。（湊孝典）

「サカナDIY」サブスク大賞入賞

今年日本一のサブスクリプション（定額課金制）サービスを決める「日本サブスクリプションビジネス大賞2023」の発表が東京都港区であり、水産加工会社「ふく衛門（下関市彦島西山町、松井大輔社長）が提供する加工水産物宅配サービス「サカナDIY」が、スポンサー賞であるテモナ賞を受賞した。約150社が参加し、ふく衛門は初めてのエントリーで入賞を果

門（下関）の宅配 調理 魚食普及に貢献

送する。購入者は、食材を焼いたり煮たりするだけの簡単な調理で食事が楽しめる。商品は1箱に4種類が各2人前入り。利用料は5400円（消費税、送料込み）。松井社長は「子育てや共働きで多忙な女性らに本格的な魚料理作りを続けてほしい」とコンセプトを紹介。サブスクは、セットだけでなく単品の販売も開始予定で、今後は「製造過程で生じる未利用部位も有効活

【田布施町】☆新春消防出初め式 来年1月7日（日）午前10時から下田布施の町商工会館。式典後、近くの地域交流館で幼年消防クラブが防火PR活動を行い、田布施中学校吹奏楽

情報あっちこつ 外交関係の記念して開き、パン、パネ、力製品、天ロコンのシルーを代表

ただ今は6度とるようないそとよかいますき立つ湯ロンと噴そう、こる足湯「入り口コーヒアスプレ園さんの私は秋家でレス營する奈良年前に引萩に来て身岩手在了って、震をしてに、申しをしながれて、あ言った。感がある